

本校は、宮崎県延岡市の北部沿岸部に位置し、急峻な山々に囲まれた浦城湾に面した風光明媚で自然に満ちあふれた地域にある。浦城バイパスの開通により、市中心部から車で約20分の距離となったため、産業面はもとより観光客や釣客などの往来も増えてきた。しかし、近年は少子化が進み児童数は減少傾向にあり、本年度2名の入学があったものの今後は減少の一途をたどる状況である。

本校は、現在児童数8名の極小規模校で、PTA戸数7戸の協働によりさまざまな活動を進めている。活動を進めていくために「総務部」「事業・整備部」「生活・保体部」の3つで組織を構成し、毎月行っている「全員協議会」で具体的な計画、役割分担等について協議し、連絡・調整を図りながら全員体制で取り組んでいる。その中から、いくつか、本年度の取組について紹介したい。



○ PTA心肺蘇生法講習会

夏休みのプール開放に向けて、例年、市消防本部から講師を招いて、心肺蘇生法講習会を行っている。本年度は、保護者と一緒に来た児童が多かったため、胸骨圧迫やAEDの使い方などの実技に親子で取り組むことができた。児童の参加により保護者も触発され、実際の場面を想定した連携による心肺蘇生法の進め方を学ぶこともでき、有意義な講習会となった。



○ 学校保健委員会

1学期最後の参観日に合わせて学校保健委員会を実施した。夏休みを前に、「メディアコントロール」をテーマにして、メディアの心身への影響について養護教諭からの講義の後、メディアの使い方や使用時間について親子で話し合い、各家庭のルールを決めることができた。



○ PTA親子ふれあいキャンプ

例年、夏休み最初の土・日曜に小学校の施設を利用して行っている。本年度も、親子のふれあいを目的として、ソーメン流し、夕食づくり、バーベキュー、肝試しなどに取り組んだ。

○ PTA奉仕作業

2学期のスタートに合わせ、児童の学習環境を整備するとともに、運動会に備えるために、運動場や学校の敷地回りの草刈りや除草作業を、地区の協力を得て行っている。本年度も、保護者、児童、教職員、地区住民が力を合わせて取り組み、学校の敷地をすっきりと整えることができた。



これからも、少ない人数ではあるが、地区の協力・支援を得ながら、児童の健全育成のために、保護者、教職員がチーム一丸となって、充実したPTA活動の取組を進めていきたい。